

對木裕里
ばらばらの速度



会場風景 photo: Ken Kato

美術という枠や社会的評価にとらわれず、様々なジャンルのアーティストが行っている表現活動に目を向けたシリーズ展「あざみ野コンテンポラリー」。その第12回は、彫刻を表現手段としているアーティスト、對木裕里の個展を開催しました。出品作品のうち約半数は、有機的で不可思議な形状の面白さ、唐突にも感じられる素材の組み合わせ、パステルカラーによる彩色、といった對木の彫刻を特徴づける新作による構成となりました。展示室の空間に合わせたダイナミックなインスタレーションは、多くの来場者の想像力を刺激するものでした。

関連イベントは、アーティスト・トークのほか、作家自らの制作過程やアイデアを源泉とした、子どもから大人まで楽しくレリーフ作りを行うワークショップ、そして對木と同世代の作家たちも影響を受けた「もの派」の作家、菅木志雄の個展を前職で担当した千葉市美術館学芸員の森啓輔氏との対談を開催しました。



10月23日 ワークショップ
「石と、石と全然ちがうもののレリーフ」の様子



10月30日 對木裕里×森啓輔(千葉市美術館学芸員)
対談の様子

2021年10月9日(土)～10月31日(日)全22日間 休館日:10月25日(月)
会場:展示室1 出品作家:對木裕里 出品点数:40点(インスタレーション含む)
展覧会入場者数1,238名+関連事業参加者数47名 合計1,285名

アート あざみ野

— 横浜市民ギャラリーあざみ野情報誌 —

vol.60

2022.01 - 2022.04

新型コロナウイルスの影響により、展覧会やイベントが中止・延期になる場合がございます。最新情報はホームページ等でご確認ください。



中井菜央「雪の刻 / THE TIME RULED BY SNOW」シリーズより

巻頭特集

あざみ野フォト・アニュアル2022

中井菜央 雪の刻^{とき}

Azamino Photo Annual 2022
Nakai Nao: THE TIME RULED BY SNOW

2022/1/29 (Sat) > 2/27 (Sun)

「中井菜央 雪の刻」
+
横浜市所蔵カメラ・
写真コレクション展 「**みる装置**」

2022/1/29(土) - 2/27(日)

●開場時間：10:00-18:00 ●会期中無休 ●入場無料

●主催 | 横浜市民ギャラリーあざみ野(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)



中井菜央 雪の刻 Azamino Photo Annual 2022
Nakai Nao: THE TIME RULED BY SNOW

●会場：横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1 ●出品作家：中井菜央

助成 | 公益財団法人朝日新聞文化財団 協力 | 株式会社シグマ、株式会社フレームマン、城西国際大学メディア学部、大佛次郎記念館

中井菜央は、雪をモチーフにしたシリーズを手掛けたいとの思いから、2015年より毎冬100日を新潟県津南町で過ごして撮影を続けてきました。2020年6月からは、約1年間津南町に滞在しながら撮影を行いました。中井が主な撮影地とした津南町と、津南町に隣接する十日町市、長野県栄村は奥信越と呼ばれ、積雪が多く、世界有数の豪雪地帯です。中井は、この地域に降り積もる水分を多量に含んだ重たい雪の「個性」に惹かれ、雪がつくりだす風景・光景、雪国に生きる人々を撮り続けてきました。

本展では、約6年間撮りためてきた津南町での複数のシリーズのうち、初公開となる「雪の刻」と題されたシリーズを紹介します。このシリーズは、雪国特有の重層的な「時間」の響きを捉えた写真群です。豪雪地帯の「雪」と雪に律せられた「時間」に自らの身体を投げ、発見と記録に徹した写真家の近年の集大成ともいえる展覧会をぜひご覧ください。

作家略歴

中井菜央(なかい・なお)

1978年 滋賀県生まれ 東京都在住
2006年 日本写真芸術専門学校卒業

主な個展

2014年 「未明」銀座ニコソロン(東京)
「未明」大阪ニコソロン(大阪)
2018年 「繡」Roonee 247 fine arts(東京)

2019年 「繡」gallery Main(京都)
2021年 「破れる風景」津南町農と縄文の
体験実習館なじよもん(新潟)

主なグループ展

2019年 「KG+SELECT」元淳風小学校(京都)
2021年 「人間より大きな世界へ」
榕昇美術館(上海)

写真集

2018年 『繡』(赤々舎)
2022年 1月『雪の刻』(赤々舎)刊行予定



1



2



3



4

1~4. 「雪の刻」/ THE TIME RULED BY SNOW シリーズより

関連イベント

対談

出演 中井菜央(出品作家)、
佐藤雅一(津南町農と縄文の体験実習館なじよもん学芸員)
🕒 2/19(土) 14:00 ~ 15:30 👤 30名
📍 3階 アトリエ 💰 500円

※要事前申込(先着順)。本展ウェブサイト「申込フォーム」からお申込みください。

アーティスト・トーク

出演 中井菜央(出品作家)
聞き手 佐藤直子(担当学芸員)
🕒 2/26(土) 14:00 ~ 15:00
👤 30名 📍 3階 アトリエ 💰 500円

横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展

みる装置 19 ~ 20世紀のカメラの変遷

●会場：横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室2 協力 | 日本カメラ博物館、城西国際大学メディア学部、大佛次郎記念館

今年度のコレクション展は、カメラの歴史をテーマにコレクション約150点をご紹介します。

1839年に世界初のカメラ、ジュー・ダゲレオタイプカメラが発売されてから、光学技術の発展やカメラ製作者たちの様々なアイデアによりカメラは進化し、新たな視覚を切り拓いてきました。本展では19~20世紀の各時代の特徴的なカメラや技術を革新したカメラ、同時代の写真、関連資料を通じて、「みる装置」としてのカメラの進化の過程や、写真表現に与えた影響を探ります。

1. カメラ・オブスクラ/製作者不詳/1790年頃
2. ナイアガラ瀑布/ブラッド・D・バビット/1853年頃
3. ライカ I(A)/エルンスト・ライツ・ゲーエムペーハー/1925年
4. スーパー・コダック 620/イーストマン・コダック・カンパニー/1938年



1



2



3



4

関連イベント

コレクション展ワークショップ
「カメラ・オブスクラをつくろう」

🕒 2/5(土) 13:30 ~ 16:00

👤 小学生以上15名 ※小学校低学年は保護者同伴
📍 3階 アトリエ 💰 1,000円 🗣️ 野村浩(美術家)

あざみ野カレッジ「横浜市所蔵カメラ・写真コレクションから見るカメラと写真の歴史」

🕒 2/11(金・祝) 14:00 ~ 16:00

👤 30名 📍 2階セミナールーム1・2 💰 カレッジご登録者500円 / 一般1,000円 ※お申込みの際にご登録可能です。
🗣️ 井口芳夫(日本カメラ博物館学芸員)

コレクション担当学芸員によるギャラリートーク

🕒 2/6(日)・2/20(日) 14:00 ~ 14:45

📍 展示室2 🗣️ 参加無料・申込不要 🗣️ 日比谷安希子(担当学芸員)

※カレッジ、ワークショップは要事前申込(先着順)。本展ウェブサイト「申込フォーム」からお申込みください。

子どものためのプログラム

年間を通して子どもを対象にした
アートプログラムを開催しています。
3階アトリエにあそびに来てね!

真鍮アートに挑戦

2/23(水・祝) 2/27(月) 必着

14:00 ~ 16:00 小学4 ~ 6年生 10名
2,000円(材料費込) 三ツ山一志



お気に入りの一枚を刷ろう

3/20(日) 3/4(金) 必着

14:00 ~ 16:00 小学1 ~ 3年生 10名
1,500円(材料費込) 川崎和美

オリジナルTシャツをつくろう!

4/24(日) 4/8(金) 必着

14:00 ~ 16:00 小学1 ~ 3年生 10名
2,000円(材料費込) 山田佐映子

その他のプログラムや詳細は、
当館ホームページやチラシをご覧ください。

予約制だよ! あざみ野 親子のフリーゾーン

【申込予約制(応募多数の場合は抽選)】【有料】【定員制】にて開催します。

- 1月- 12日(水)・23日(日)・26日(水)
- 2月- 9日(水)・19日(土)・23日(水・祝)
- 3月- 9日(水)・20日(日)・26日(土)
- 4月- 13日(水)・24日(日)・30日(土)

申込受付期間 各月ごとに開催前月の15日~25日

- 各日 10:00 ~ 11:30
- 小学生以下のお子様とその保護者
各日 5グループ程度(1グループ5名まで)
- おひとり100円(子ども・大人共通料金)



障がいのある子どもたちのための 親子で造形ピクニック

絵の具・紙で遊びながら、親子でゆったり過ごせる時間です。

1/15、2/12、3/5、4/9(毎月開催、すべて土曜) 各開催日の10日前

各日 10:00 ~ 12:00 個別支援学級、特別支援学校等に通うお子さんとその保護者、きょうだい、お友だち各日5グループ程度(1グループ5名まで) 4歳以上のお子様100円

日時 休館日 締切 対象・定員 場所 料金 講師

講座内容の詳細は、当館ホームページやチラシでご確認ください。

講座の 申込方法

ホームページの申込フォーム 各プログラムの申込フォームからお申込みください。

「市民のためのプログラム」は「直接来館」または「往復はがき」も受け付けます。

直接来館 2階事務所へお越しください。

往復はがき おひとり1講座につき1通でお申込みください。

記入項目:「プログラム名」「名前(ふりがな)」「住所」「年齢」「電話/FAX番号」
宛先:〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3
横浜市民ギャラリーあざみ野

市民のためのプログラム

横浜市民ギャラリーあざみ野3階アトリエでは、
はじめての方でも楽しく制作を体験できる
プログラムを開催しています。
みなさまのご参加をお待ちしています!

あざみ野オープンスタジオ 着衣クロッキー

[Hコース] 2/2・16、3/9・23(すべて水曜)

1/12(水) 必着

14:00 ~ 16:30 ※初回のみ13:45 ~

2022年度

[Aコース] 4/13・27、5/11・25(すべて水曜)

3/23(水) 必着

14:00 ~ 16:30 ※初回のみ13:45 ~

各コース13名程度 各コース6,000円(全4回分)

保育あり



アトリエ

あざみ野カレッジ

アートの領域をひろげ、生活の中にある
もっといろいろ知りたいことを学ぶための学び舎、
「あざみ野カレッジ」。
多彩なラインナップをお楽しみください。

あざみ野フォト・アニュアル2022関連事業 横浜市所蔵カメラ・ 写真コレクションから見る カメラと写真の歴史

保育あり

今回のコレクション展では、カメラが登場する以前の光学機器にはじまり現在にも通じるカメラと、その時代に撮影された写真、そのほか関連資料を展示します。これらの「視る装置」と、それによって生み出された「写真」の歴史と展示の見どころ、それが現在の私たちの生活にどのようなつながっているかについて、日本カメラ博物館学芸員の井口芳夫氏に紹介していただきます。

2/11(金・祝)

14:00 ~ 16:00 井口芳夫(日本カメラ博物館学芸員)

2階セミナールーム1・2 30名

ダブル・シュポルト/ユリウス・ノイブロンナー/1908年頃



聴くとは何か—他者の話を聴けなくなるとき

保育あり

4/17(日)

14:00 ~ 16:00 60名

東畑開人(白金高輪カウンセリングルーム主宰)

2階セミナールーム1・2・3 共催 大佛次郎記念館

【プロフィール】

1983年東京生まれ。京都大学教育学部卒、京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。十文字学園女子大学准教授を経て現職。博士(教育学)・臨床心理士。著書に「野の医者は笑う—心の治療とは何か」(誠信書房2015)、「居るのはつらいよ」(医学書院2019)大佛次郎論壇賞。「心はどこに消えた」(文藝春秋2021)。専門は、臨床心理学・精神分析・医療人類学。
<http://stc-room.jp/>



各回共通 高校生以上 要事前申込(先着順) あざみ野カレッジ学生証料金:500円* 一般料金:1,000円



※学生に登録(無料)すると、学生料金(一般1,000円のところ500円)で受講できるほか、特典もあります。申込時にご希望ください。

・「子どものためのプログラム」は、対象年齢が該当する場合はきょうだい連名でお申込みいただけます。お友だち同士の連名のお申込みは「あざみ野ファミリーワークショップ」「予約制だよ!あざみ野親子のフリーゾーン」「親子で造形ピクニック」のみ可能です。
・複数のプログラムに参加を希望される場合は個別にお申込みをお願いいたします。
・締切後は抽選結果にかかわらず申込者全員にご連絡いたします。締切日1週間を過ぎても連絡がない場合はお問合せください。
・締切日を過ぎてても定員に満たない場合は先着順で電話申込を受け付けます。
・お預かりした個人情報は横浜市芸術文化振興財団個人情報保護方針に基づき厳重に管理し、プログラムに関わる連絡以外の目的で使用することはありません。

ロビーコンサート

地域の方々や、横浜市民広間演奏会メンバーが
多彩なプログラムをお届けします。
音楽とともに過ごす 今夜のひととき
アートフォーラムあざみ野へお越しください。

🕒 日曜日 各日12:00~12:40 📍 1階エントランスロビー 🎫 入場無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
座席数を減らして開催いたします。

1/9 横浜都筑太鼓

2/13 アンサンブル・サクシエンド

出演 間中来実 S-Sax A-Sax 梅田千織 A-Sax
高村康典 T-Sax 田中浩二 B-Sax
加藤菜々美 Pf
曲目 ギブ・リミックス
〜スタジオジブリの世界〜 ほか

3/13 出演 前半:鎌田美穂子(二十五絃琴)、
中野亜維里 S
後半:渡邊まや Mrb

曲目 パッサ・グノー:アヴェ・マリア
アーレン:虹の彼方に ほか



Pf ピアノ S ソプラノ Mrb マリンバ S-Sax ソプラノサクセス A-Sax アルトサクセス T-Sax テナーサクセス B-Sax バリトンサクセス

あざみ野サロン

vol.69 講演会「マイホームの夢とキッチン —台所は女の城か?」

1920年代、都市計画が進行していたドイツ。徹底した合理主義のもとで考案された新しい台所「フランクフルト・キッチン」の誕生は、ある一人の女性建築家の手によるものでした。アートとジェンダーの視点からキッチンの歴史を紐解く講演会を、当館の「キッチン(=生活工房)」にて、開催します。
(2020年より延期しておりましたが、開催します)



3/20(日)

🕒 14:00 ~ 16:00

👤 40名 高校生以上 要事前申込(先着順) 📍 3階生活工房

🎫 500円 📍 田丸理砂(フェリス学院大学 教授) 共催 男女共同参画センター横浜北



《フランクフルト・キッチン》
(1927年、展示用モデルキッチン、
フランクフルト)

one-dayショップのご案内

まんなかの パン屋さん

水曜および第3金曜販売

からだにやさしい、おいしい、たのしい、
焼きたてパンの販売!

📍 1階エントランスロビー

🕒 各日11:30頃~売切れ次第終了

📍 出店舗 「陽だまり」、「しろくまのパン屋さん」



アートプラザの お弁当屋さん

日曜販売

横浜あおば発・地元の旬野菜を
ふんだんに使った、無添加の
手づくり惣菜・お弁当を販売します!

📍 アートプラザ(正面玄関付近)

🕒 各日11:00頃~売切れ次第終了

📍 出店舗 「2 bananeira.」、「コマデリ」、
「DELIOOTTO」



※画像は一例です。詳しい日程や出店情報はHPをご覧ください。

あざみ野

フェローマルシェ

障がい者福祉施設などで作られた美味しい食べ物やオリジナル雑貨を
販売する1日限定のマルシェです。※5月以降より開催予定。お楽しみに!

🕒 日時 📍 休館日 📄 締切 📍 対象・定員 📍 場所 🎫 料金 🗣️ 講師

ミニギャラリーのご紹介

ショーケースギャラリー Showcase Gallery

シリーズ 陶の表現 後藤有美 展

🕒 1/8(土)~3/20(日)

📍 1階エントランスロビー

静物画やそこに描かれた陶磁器の色彩や形態を、陶芸の練込技法で取り入れながら造形する後藤有美の作品をご紹介します。



フィンセント・ファン・ゴッホの絵/2020年/半磁土

フェローアートギャラリー Fellow Art Gallery

障がいのあるアーティストたちの
作品を常設展示しています。

vol.44 小松和子 展

🕒 10/27(水)~1/23(日)

📍 2階ラウンジ

📌 関連イベント

「Fellow Art Gallery, Extension 小松和子展」

📍 青葉区民文化センター フィリアホール
(1月24日(月)まで)

vol.45 武田佳子 展

🕒 1/26(水)~4/24(日)

📍 2階ラウンジ

1. 小松和子《みどりの部屋》2003年 2. 武田佳子《女は愛敬》2004年

横浜市所蔵カメラ・ 写真コレクション ギャラリーインザロビー Gallery in the Lobby

エントランスロビーに設けたショーケースで、横浜市所蔵
カメラ・写真コレクションを紹介しています。

カメラの形のおもちゃ・雑貨

🕒 3/5(土)~3/24(木)

📍 1階エントランスロビー

カメラの形をした画像鑑賞装
置や水鉄砲などのおも
ちゃ、ウイスキーボトルな
どの雑貨を展示します。



ベル&ハウエル8mm
シネカメラ型ウイスキー入れ/
レルコ/制作年不詳

Gallery on the Magazine

— 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション —

vol.
55

サーカット・カメラ

人の眼が周囲を見渡すように、一般的なカメラより広い画角(写せる範囲の角度)を撮影するための特殊な機構を持ったカメラをパノラマカメラといいます。パノラマカメラには、超広角レンズを付ける、レンズを首振り式にするなど、幾つかの方式がありますが、最大の画角を撮影できる方式は、カメラ本体が回転することによって360度まで撮影できるパノラマカメラです。1904年にロチェスター・パノラミック・カンパニーから発売され、後にイーストマン・コダック社などで製造されたサーカット・カメラはその一つです。サーカット・カメラは、ゼンマイを巻いてボタンを押すと、シャッターが開くと同時にモーターが稼働し、本体下部に取り付けた歯車と三脚上部の歯車が噛み合せて、カメラ本体が水平方向に回転します。回転と連動して中のロールフィルムも自動で送られ、フィルム前の縦長の細いスリットから露光します。歯車を交換すると、回転速度を調節できます。このカメラは1950年頃まで販売され、主にプロの写真家によって、風景や、広い会場で行われるスポーツの試合の撮影など、幅広く活用されました。大人数のポートレイトの撮影にも使用され、当館の収蔵品にも170名以上もの人物がおさめられた横長の集合写真が残されています。



No.10 サーカット・カメラ/
イーストマン・コダック・カンパニー、
フォルマー&シュウィンク・ディヴィジョン/1915年頃

※No.10 サーカット・カメラとサーカット・カメラで撮影された写真は横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展「見る装置 19~20世紀のカメラの変遷」でご覧いただけます。展覧会詳細は2ページをご覧ください。

「アートフォーラムあざみ野」すぐ隣のレストラン！



ゆったりとした空間でお茶・お食事を♪



山形牛100%ハンバーグ



日向の豚スペアリブ

テイクアウトも
できます



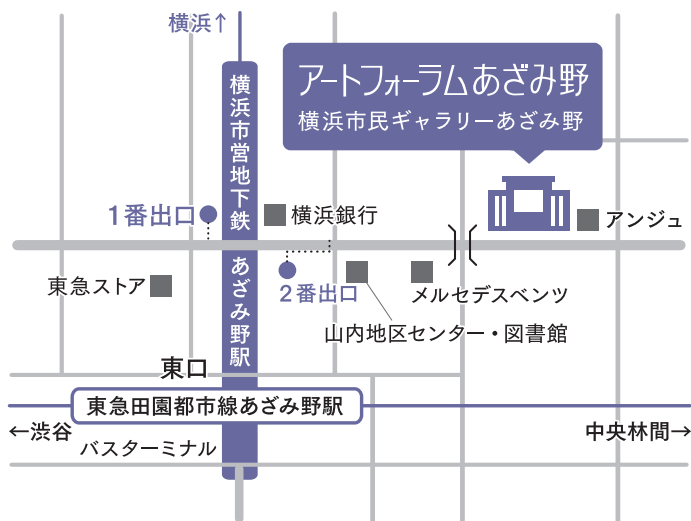
ハンバーグ・スペアリブや
国産野菜のサラダ
スイーツなどあります♪



あざみ野店
横浜市青葉区あざみ野南1-17-1
☎045-912-9309

＜営業時間＞
ランチタイム 11時～15時 (LO14時)
ディナータイム 17時～20時
(ディナータイムは完全予約制になります)

この広告を持参いただくと
ランチタイム **¥100** ディナータイム **¥200**
割引いたします



横浜市営地下鉄

「あざみ野」駅下車「1・2番出口」から
徒歩5分

東急田園都市線

「あざみ野」駅下車「東口」から徒歩5分

※駐車場(27台)は有料・予約制(045-914-5910)
※駅からのアクセスがご不安な方はご相談ください。
※アートフォーラムあざみ野は帰宅困難者一時滞在施設です。



最新情報はこちら！

ホームページ
<https://artazamino.jp/>



随時更新中

フェイスブック
www.facebook.com/artazamino



みなさんのフォローお待ちしております！

ツイッター
@artazamino



開設しました！！
インスタグラム
@artazamino

あざみ野メンバーズ MAILNEWS

展覧会・ワークショップ・コンサート等々、あざみ野や横浜市内で行われる旬なアート情報を定期的に無料のメールマガジンでお届けします！

展示室・アトリエを使ってみませんか？

個人あるいはグループで展覧会を開催したり、アトリエでの制作活動を行ったりできます。施設貸出についての詳細は当館ホームページでご案内しています。

横浜市民ギャラリーあざみ野

開館時間：9:00～21:00 休館日：毎月第4月曜日・年末年始(12月29日(水)～2022年1月3日(月))
〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
TEL:045-910-5656 FAX:045-910-5674

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開館状況に変更が生じる場合がございます。
最新情報はホームページ等でご確認ください。

ギャラリーカレンダー

掲載されている内容は、2021年11月4日時点の情報です。新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みに伴い、中止、時間変更又は延期等になる場合がございます。最新情報は、当館ホームページや記載団体URLでのご確認をお願いいたします。

1・2月

第64回「明日への手」美術展 神奈川展 (前期・後期) ※在籍生徒様のみ入場できます。

【前期】1/8(土)・1/9(日)
【後期】1/15(土)・1/16(日)
展示室1・2階全室

幼児から大人までの会員の絵画などを発表。約1200点。

🕒10:00～15:00 🕒10:00 🕒15:00

主催：芸術による教育の会

<https://www.geijyutuniyoru.com>

アトリエ・ヨシエ 作品展

1/18(火)～1/23(日)

展示室1階全室

ホームスパンと陶芸の姉妹教室展です。約300点。

🕒11:00～17:00 🕒13:00 🕒17:00

主催：アトリエ・ヨシエ

泉会・色鉛筆画作品展

1/18(火)～1/23(日)

展示室2階・A

小林泉色鉛筆画教室の会員による合同作品展。約60点。

🕒10:00～16:00 🕒13:00 🕒14:00

主催：泉会

横浜あおば 玉田ガラス工房展

1/20(木)～1/23(日)

展示室2階・B

色鮮やかな吹きガラス作品による饗宴。約200点。

🕒10:00～17:00 🕒10:00 🕒16:00

主催：横浜あおば 玉田ガラス工房

<http://www.glass-flow.com/>

あざみ野 あざみ野フォト・アニュアル2022

中井菜央 雪の刻

1/29(土)～2/27(日)

展示室1階全室

現代の写真表現を紹介する企画展。今回は中井菜央の個展を開催します。

※詳細は「展覧会予告」をご覧ください。

🕒10:00～18:00 🕒10:00 🕒18:00

主催：横浜市民ギャラリーあざみ野

<https://artazamino.jp/>

あざみ野 あざみ野フォト・アニュアル2022

横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展

見る装置 19～20世紀のカメラの変遷

1/29(土)～2/27(日)

展示室2階全室

横浜市所蔵カメラ・写真コレクションを紹介する展覧会。

※詳細は「展覧会予告」をご覧ください。

🕒10:00～18:00 🕒10:00 🕒18:00

主催：横浜市民ギャラリーあざみ野

<https://artazamino.jp/>

3月

第62回 東京総合写真専門学校 卒業制作展・研究科展

3/3(木)～3/7(月)

展示室1・2階全室

写真・映像・インスタレーション 約400点。

🕒10:00～20:00 🕒10:00 🕒17:00

主催：東京総合写真専門学校

<https://tcp.ac.jp/>

「水陽・明水会展」「水陽・ION会展」合同展

3/8(火)～3/14(月)

展示室1・2階全室

四季折々の風景など透明水彩で爽やかに表現。約300点。

🕒10:30～17:30 🕒13:00 🕒16:00

主催：水陽・明水会

「水陽・青葉会展」「水陽・季彩会展」合同展

3/15(火)～3/21(月・祝)

展示室1・2階全室

風景や静物を透明水彩で爽やかに描いた作品 約300点。

🕒10:30～17:30 🕒13:00 🕒16:00

主催：水陽・青葉会

第8回 森村学園中高等部美術部展覧会

3/23(水)～3/27(日)

展示室1階全室

部員それぞれの作品と共同制作を展示します。約100点。

🕒10:00～18:00 🕒10:00 🕒15:00

主催：森村学園中高等部美術部

<https://www.morimura.ac.jp/jsh/>

アイドルイゼーション・ポイント

3/24(木)～4/3(日)

展示室2階全室

「アイドル」をテーマにした現代美術展 約20点。

🕒15:00～20:00 🕒15:00 🕒20:00

※土日は11:00～20:00まで 🕒3/28(月)

主催：アイドルイゼーション・ポイント制作委員会

2022年たま絵展

3/30(水)～4/4(月)

展示室1階・A

花や風景を水彩・油彩・版画・ちぎり絵で表現。約60点。

🕒10:00～17:00 🕒10:00 🕒16:00

主催：たま絵の会

第3回写真展 ～心のままに～

3/30(水)～4/3(日)

展示室1階・B

心が動かされた一瞬を表現した写真を展示。約60点。

🕒11:00～17:00 🕒11:00 🕒16:30

主催：Aobaフォト同好会

休館日(毎月第4月曜):1月24日(月)、2月28日(月)、3月28日(月)、4月25日(月)

🕒時間 🕒初日の開場時間 🕒最終日の閉場時間 📅休館日 **あぞみ野** 横浜市民ギャラリーあぞみ野主催事業料金の記載のないものは入場無料の展覧会です。

4月

2022 春季 JAG 展&小品展

4/5(火)~4/11(月)

展示室1・2階全室

素直に久しぶり展覧会、画材自由、全力表現。約120点。

🕒10:00~17:00 🕒15:00 🕒14:00

主催:特定非営利活動法人日本芸術家協会

<http://www.jag-ten.jp/>

hilo 刺繍教室作品展

4/14(木)~4/17(日)

展示室1・2階全室

カウンステッチの刺繍を200名以上展示 約700点。

🕒10:00~17:00 🕒12:00 🕒17:00

主催:hilo刺繍教室

<http://hilo2006.com>

第29回 浜美展

4/19(火)~4/24(日)

展示室1階全室

各自の個性を大切に油彩・水彩・アクリルで表現。約100点。

🕒10:00~18:00 🕒14:00 🕒16:00

主催:浜美会

アートユニオン青葉合同写真展

4/26(火)~5/2(月)

展示室1・2階全室

青葉・都筑地区フォト4団体による合同写真展 約240点。

🕒10:00~17:00 🕒13:00 🕒16:30

主催:アートユニオン青葉

\\ ギャラリーカレンダーの詳しい情報はこちら! /

<https://artazamino.jp/gallery/gallery-schedule/>



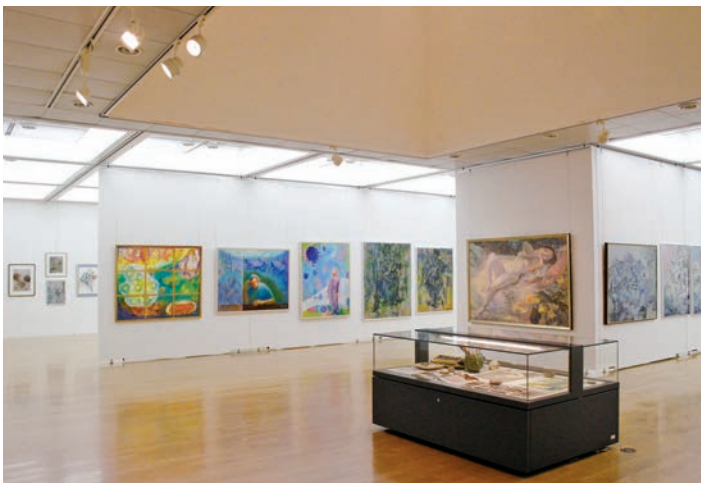
アトリエ活動団体ご紹介

色を紡ぐ、仲間が集う、アトリエ彩々

市民ギャラリーあぞみ野が開設されたのを機に、2006年、この施設を活用しようと、地元の仲間たちと「アトリエ彩々」を立ち上げました。仲間の合言葉「何歳になっても、刺激しあい絵を描き続けよう」のもと、月に2度アトリエに集います。松島先生(旧横浜美術短期大学名誉教授、春陽会会員)に、それぞれが水彩画、アクリル画、油彩画など、ご指導を仰ぎ、研鑽を続けています。新しい仲間も増えましたが、なぜか男性は松島先生のみ。おしゃべりを楽しみつつも、絵を描く時は個々の絵の世界に没頭。展覧会は2年に1度開催。昨年はコロナ禍のため今年に延期しましたが、コロナ禍を経ての展覧会で、改めて絵を描く喜びを感じました。

🕒原則第1、第3月曜日午後。見学をご希望の方は事前にご連絡願います。

PCアドレス:hiko-t@r00.itscom.net 高谷まで



2021年11月に開催した展覧会の様子(展示室1)

\\ アトリエカレンダーの詳しい情報はこちら! /

<https://artazamino.jp/atelier/atelier-schedule/>



横浜美術館・横浜市民ギャラリーからのお知らせ

横浜美術館



大規模改修工事のため2023年度まで長期休館中の横浜美術館ですが、休館中は美術館から舞台を移し、活動を行います。ひとつめは、横浜美術館より徒歩7分の仮拠点「PLOT 48」にて創作講座やレクチャーを展開する「やどかりプログラム」。ふたつめは、横浜美術館のスタッフが、横浜市内18区を訪れてレクチャーや体験講座を行う「横浜[出前]美術館」。そして、将来活躍が期待される若手作家をご紹介するプログラム「New Artist Picks」。オンラインで楽しむプログラムも引き続き充実させてまいります。休館中だからこそこの特別なプログラムに、ぜひご期待ください。

お問合せ

横浜美術館仮事務所(PLOT 48内)

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-3-1 PLOT 48 TEL:045-221-0300

ホームページ:<https://yokohama.art.museum/>

※横浜美術館は大規模改修工事のため、2023年度中まで休館(予定)

横浜市民ギャラリー

横浜市民ギャラリーコレクション展 2022 モノクローム — 版画と写真を中心に



横浜市民ギャラリーでは、1964年の開館から1990年代初頭までに開催された企画展や国際展等を機に作品を収蔵してきました。本展は、所蔵作品の中からモノクローム一単色で表された版画と写真作品を中心に展覧し、抑制された色彩が生む表現の多様さや豊かさを紹介します。

🕒2/25(金)~3/13(日)

10:00~18:00(入場は17:30まで)

📅会期中無休 📍横浜市民ギャラリー 展示室1、B1

📄入場無料



一原有徳(SON 88)1988年/アルミニウム版モノタイプ/90.5×81.5cm

お問合せ

〒220-0031 横浜市西区宮崎町26-1

TEL:045-315-2828

FAX:045-315-3033

ホームページ:<https://ycag.yafjp.org/>

各種展覧会への搬入搬出・会場設営・梱包発送・海外展等

有限会社 **アトシ** since1987

〒252-0821 神奈川県藤沢市用田 211-4

TEL:0466-48-8488

Email arton.event@gmail.com

Web <https://www.arton.events>

額縁、キャンパス等割引価格にて販売中。詳しくは **web** で!